

涼風に  
誘われふるさと  
訪ねれば  
土のあぜ道  
黄金の稲穂

探偵 コーヒー 珈琲



君の横  
私と君を  
吹き抜ける  
秋風に乘った  
紅葉と銀杏

十六夜咲夜



紅葉が  
風に吹かれて  
舞い上がり  
まるで紅葉が  
踊っているよう

秋刹



紅葉は落ちて  
赤き風  
早き雪は  
白き冷たき

紅椀



オレンジで  
丸くて甘い  
干し柿よ  
私の心は  
秋もよう

るるみい



つちのあぜ  
みちこがね  
のいなほ

あきかぜに  
のったもみじ  
といちよう

まるでこうよ  
うがおどって  
いるよう

はやきゆき  
はしろきつ  
めたき

わたしのこ  
ころはあき  
もよう